

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 橘 幸市
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・野内太台克・篠原 啓一

(先週例会) 2018年10月31日 NO. 13

(本日例会) 2018年11月7日例会 (通算NO. 2857)

本日のプログラム(11月7日)

- ◎ 月例セレモニー ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ ロータリーの友から

◎ ゲスト紹介

金砂郷食品(株)代表取締役社長 永田由紀夫様
 11月入会予定 町田守様

◎ 会長タイム (橘会長)

こんばんは。本日永田様には大変お忙しいところおいで下さりありがとうございます。また、町田さんには来月から新メンバーとして活動していただけるということで楽しみにしております。来週の例会で町田さん、小林さん、石川さんの入会セレモニーを行いますのでよろしくお祈りします。26日の炉辺会議では、新入会員の大石さん、高和さん、富岡さんと、3人の先輩方富永敏博さん、大森さん、鹿志村さん、他数名の参加で活発に盛り上がった会議になりました。その中で特に「例会は正装でなければいけない」ということに関して喧々譁々やりました。皆で検討し、「正装というのはそれぞれの本音と建前の中でやって行けばいいのではないか。忙しい時でも清潔でキチッと

した服装で来れば、ジャケット・ネクタイ着用でなくても常陸太田RCとしてはいいのではないかと、正装でなければいけないということをつかんだ上でそれぞれが判断していけばいいという結論になりました。

◎ 幹事報告 (石川重信幹事)

永田さん本日はありがとうございます。皆さんに永田さんよりお土産をいただきましたのでお持ち帰りください。11月は事業が立て込んでおります。多くの皆様のご協力をお願いいたします。

- ① 11/1(木)献血事業
- ② 11/10, 11(土, 日)秋そばフェスティバル
- ③ 11/11(日)第2分区親睦バーベキュー大会
- ④ 11/17(土)常陸太田特別支援学校文化祭
- ⑤ 会員満足度調査、お早めに提出をお願いします。

◎ 副幹事報告 (草野副幹事)

◎ 委員会報告

社会奉仕委員会 (小倉委員長)

11/1は献血事業を行います。帽子・ジャンパー着用、8時半にかわねやフェスタ店集合でお願いします。10・11日の秋そばフェスティバルについては次週例会で詳細をお知らせします。行事が盛り沢山でご協力いただける方が足りなくなっています。ぜひお手伝いをお願いします。

親睦友好活動委員会（塩原拓海委員長）

- ・11/17(土)ワイン会 18:30～ ホテル釜萬
15日のヌーボー解禁に合わせて今年も開催します。詳細は後日お知らせします。

青少年奉仕委員会（塩原拓海副委員長）

- ・11/17(土)常陸太田特別支援学校文化祭
10:00～14:00「昔の遊び」
生徒さんと一緒に遊んでいただきたいと思います。
10時少し前に学校へ集合をお願いします。

米山記念奨学会（平根委員長）

今月初めから皆様にご寄付のお願いをいたしております。申し込み書お持ちの方は私の方までお出しただければ幸いです。

◎ 卓話（永田由紀夫様）

本日は貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。30分ということですので、話題を絞ってお話したいと思っております。くめ納豆2代目の石塚昇一郎氏もロータリークラブでは大変お世話になっていたことも承知しておりますし、地元の皆さんだからこそ伝えておきたいところをお話したいと思っております。お配りした資料は、高校生・大学生に採用の時に渡しているものです。

《金砂郷食品の現状と今後》

私自身は常陸大宮市に住んでおり、もともとはくめ納豆の社員でした。ミツカンとの関係も、故石塚社長の地縁血縁もなく、ただの従業員としてくめ納豆で働いていた1人です。くめ納豆倒産から10年、来年で金砂郷食品は10周年になります。

1. くめ社との比較
2. 納豆業界の現状

業界全体の納品ベース売上は1,000億～2,000億で推移。20年前1,000社。現在約170社。今後100社を割る。売上の伸びは、ここ2年昨年対比で106%超を継続中。寡占化

3. 納豆業界の今後

外国での売上は今後も伸びる(特にアジア・北米・EU) 国内市場は現在の約1,000億円前後を維持するも、将来は減速必須。

4. 金砂郷食品のあり方

- ・くめ創業者の製造方法を守る
- ・くめ創業者が開発した大豆を守る
- ・国内市場(こだわり・大手OEM) 売上、利益の維持

- ・海外市場(常温商品の販路拡大) 売上、利益の拡大

5. リスクの捉え方

- ・宗教上・法令改正・災害、震災、人災・財務上
- ・BCP策定企業

6. 対処方法

- ・海外技術職(正社員)の雇用
- ・AI、ロボットの活用、導入
- ・次の10年プロジェクト⇒10周年で発表を予定

金砂郷食品という会社は今メディア等に出ることで注目を浴びていますが、実際には社業は浅く、体質はまだ脆弱です。先輩方の事業のやり方を見ながら、社員にも還元をしながらやって行ける会社にするにはどうしたらいいだろうと模索しながらの日々です。ただ、塗炭の苦しみを一緒に味わった社員が未だに一緒に仕事をしてくれていますので、同じ釜の飯を食った仲間同士頑張っていて、地元で雇用を確保しながら、何とかもう一度きちんと運営できる会社にできると良いなと思っております。

◎ ロータリーの友から（岩間雑誌・広報委員長）

◎ ニコニコボックス（澤島委員長）

共通テーマ

「永田社長卓話ありがとうございます。」 17名

自由テーマ

「ロータリーは永田さんが入ればモット良くなり発展する。」 高和

「社員が資格試験に合格しました。」 澤島

「高和会員よりロータリー

日本史をお借りしました。」 平根

「誕生祝、結婚祝、家族誕生祝をいただいて。」

吉原

「二人目の孫が生まれました。」 大谷

今週計 36,000円

累計 512,000円

◎ 出席委員会報告（澤島委員）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
35名	25名(mu-)	1名	73.53%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名